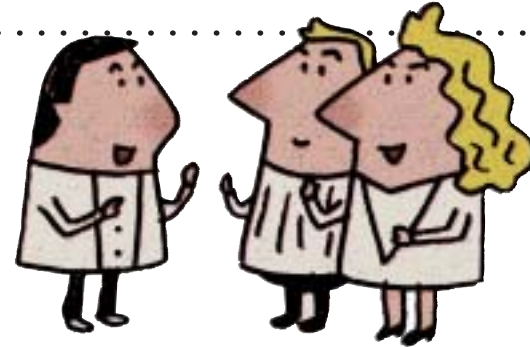


◆政策の方針



地域の魅力を活かした 観光・交流産業の高度化

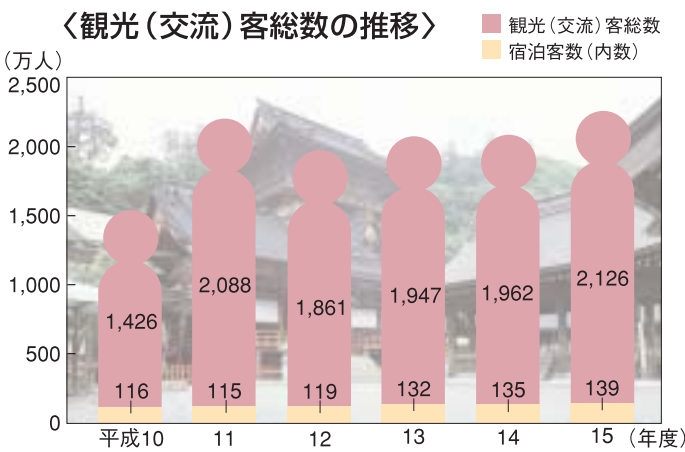


◎ 静岡空港、清水港を活用した 国際的観光・経済交流の推進

開港が予定されている静岡空港や清水港の国際交流機能を活用し、国内はもとより世界のヒト、モノ、カネ、情報などの交流を促進して、国際的観光産業、経済交流の活発化を目指します。

恵まれた自然、歴史、文化、温泉、地域産業などの地域資源を新しい観点から再評価するとともに、ネットワーク化をはかり、ニーズの把握、宣伝・誘致活動を積極的に展開して、国内外からの来訪者、とくに経済発展著しい東アジア方面からの誘客増加をはかります。

また、清水港を核とした広域経済交流拠点の整備や、世界に向けた経済情報発信機能の強化をすすめていきます。



資料：静岡県「静岡県観光交流の動向」(平成16年)

◎ 観光・コンベンション都市としての 交流産業(※1)の振興

交流人口の増加は、地域にもたらす経済効果が大きいとされており、大規模なコンベンション(※2)を中核とした関連する地域産業の連関は、新しい地場産業として有望であり、その振興をはかっていきます。

このため、総合的な観光情報拠点の整備、地域産業を生かしたコンベンション、イベントの開催、誘致を推進します。

また、市民や事業者の来訪者へのもてなしの心を醸成するとともに、受け入れのための人的ネットワークを形成するなど、ハード、ソフト両面からのとりくみをすすめて、コンベンション都市の実現を目指します。



◎ 都市の活気と魅力を創出する 商店街の形成

静岡県を代表する本市の中心商店街は、都市の発展や風格などにとって大きな役割を果たしており、個店の専門性、品揃え、新たな生活提案などの魅力を高める努力に対して支援していきます。

一方、近隣商店街や個店はコミュニティの維持や発展にとって重要な存在であり、地域に密着したサービスをフェイス・トゥ・フェイスの形で行っていくなどの方向が重要となってきます。このような活動に対して、まちづくりの一環として支援していきます。

このようにして、まちの魅力を生みだし、市民の暮らしを支える商業機能を強化し、商業都市として活発で魅力ある商店街の形成をはかるなど、流通産業の振興をすすめます。

また、安全で安心な商品の提供や、ユニバーサルデザインを意識したサービスの提供、積極的な商店街の情報発信など、消費者や時代のニーズに対応したとりくみを促進します。

※1 交流産業
観光、業務、買物など様々な目的をもって来訪する人々に対して情報やサービスなどを提供する飲食、ショッピング、レジャー、交通、宿泊など観光・コンベンションに関連する各種の産業
※2 コンベンション
特定の目的で多数の人が集まる会議

◆施策の体系

地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

